



# 明治維新にタイムスリップ!

こんにちは!今号ではお客様から、リクエストがありましたので、この方にタァ〜イムスリップ!

## 豆腐が大好きな軍神 **大村益次郎** おおもむらますじろう 1824年~1869年



### 元々はお医者さん

軍神と云っても、元々は周防国(山口県防府市)村医者の子として生まれました。若い頃は、村医者を継ぐ為に蘭学(オランダを通じて日本に入ってきたヨーロッパの学術・文化・技術)を学んでいました。その後、医者を目指したのですが、無愛想なところもあり、診察が好きではなかった為、医者をやめたそうです。



ある夏の日...

患者さん 「暑いのです〜」

大村 「夏ですから、暑いですよ」

患者さん 「...」

### 語学も堪能

29歳の時、黒船が来航し、蘭学者の知識が求められるようになり、宇和島藩(愛媛県宇和島市)に抱えられることになりました。その後、大村の敵になる幕府の講武所というところでも、教授をしていました。

大村は当時、国内最高水準の翻訳能力があったそうです。最新の洋書を完璧に翻訳したことで、幕府から褒章ももらっています。

### 軍神の始まり

36歳の時、長州藩邸で兵学書の講義を行った時に、桂小五郎(後の木戸孝允)と出会い、故郷が山口ということで、長州藩士として抱えられました。42歳の時、第二次長州征伐(幕府が長州を処分する為、出兵)が起こり、大村は最新の武器と用兵術で、幕府軍をことごとく撃破していきました。

医者の生まれで、蘭学を学んでいた彼が軍略にも優れていたのは何故か? 翻訳能力を高めた理由は、洋書を翻訳する為に、対象の専門書の日本語で書かれたものを読み込み、知識を高めた後に、洋書の翻訳をしたのではないかと云われています。そして、最新の武器、用兵術が書かれた、洋書を読み込み、当時の侍達では知りえない知識を応用し、実践に活かしたそうです。その後の戊辰戦争(ぼしん)でも、旧幕府軍残党の彰義隊(しょうぎたい)を一日で鎮圧し、神がかった戦果をあげています。

そんな軍神・大村益次郎ですが、生活は質素で、豆腐をあてに酒を呑むのが好きだったそうです。豆腐が好きすぎて、お客が来たときにも豆腐しか出さないこともあったそうです。相手がどう思うか?ではなく、自身が気に入っている物を出す...。医者時代のエピソードと一緒に、不器用な彼の人柄が見えますね。

ちなみに幕末以降の英霊達が祀られている靖国神社建設の発案者でもあったそうです。想いは違えど、戊辰戦争で散った沢山の人達を祀る場所として、東京招魂社(後の靖国神社)建設に奔走したそうです。



# 届けますっ! 大和魂 2018年8月 Vol.25

## 経営理念

有限会社大名は「届けますっ大和魂!」を合言葉に日本の歴史、古美術を発信し、貴方(お客様)の趣味を応援するタイムマシーン企業を目指します

西日本豪雨で被災された皆様、ならびにそのご家族の皆様、心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

## さかな♪ さかな♪ さかな〜♪



初めて触るサメに何とも言えない表情の娘(叶笑(かなえ)) 大興奮で、大喜びしていました!!

こんにちは。中堀明美です。今年も暑い夏がやって来ましたが、いかがお過ごしでしょうか? 暑さに負けず、子供たちと因島アメニティ公園まつりに行ってきました!! 海の近くで開催されていたので、砂浜に置かれた生け簀に、普段はあまり触れない小さなサメが放たれていました。でも、沢山の子供たちに振り回されているサメの気持ちを想うと少し複雑ですね...

次に「魚のつかみ捕り体験」をしました〜!! 幼児・小学生までが参加できます。



小さなヒラメをGET!!

魚のつかみどり参加は事前予約制で1人700円でした。(1人2匹まで)



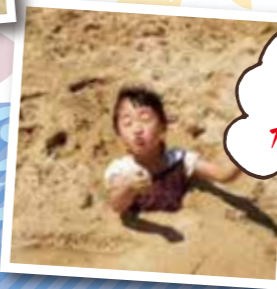
生け簀の中に鰯・ヒラメ・カワハギ・チヌなど放流されていました。さぁ〜沢山獲れるかな〜??



魚にビビる娘(笑)友達のお姉ちゃんにしがみついても離れません...



そうこうしているうちに息子(大志(たいし))はタイとチヌを捕っていました!!



今年の夏は いっぱい たいしむぞ〜!

今日の晩御飯の材料が増えました(喜) チヌが大きかったので刺身にして美味しく頂きました!

今号の大和魂はいかがでしたか? 皆様のご意見・ご感想どしどしお寄せください お待ちしております

件名: ニュースレター返信 と入力して送信して下さい。



最新情報は ホームページ <http://daimyou.com/>

有限会社

# 大名

広島県尾道市栗原町2-1 3F Eメール [sengoku-54jp@hi.enjoy.ne.jp](mailto:sengoku-54jp@hi.enjoy.ne.jp)

TEL.0848-29-3936 FAX.0848-29-3937

# 語ります 大和魂



戦時中に頭を守る為に被っていた兜ですが、色んな形の立物が付いていますよね。これは何の為についていたのでしょうか？

こんにちは、島谷貴子です。暑い時期ですが、体調は崩されていませんか？



威嚇・己の武を誇り、存在を誇示する為の装飾品。  
外部より強い衝撃や力が加わったときに直接頭部に伝わらないように、ある程度の力が掛かった場合壊れて、外れるため。

そんな立物ですが、つける場所によって、呼び方が変わります。



## ～種類～

古墳時代(250-592年)から、あった兜ですが、立物を装飾するようになったのは平安時代(794-1185年)からです。時代と共に形も変化していきました。

1 平安時代

### 1 平安時代

**くわがた 鍬形前立・脇立**  
・日本独特の形  
・室町後期～江戸時代には、鍬形に前立を併用するようになる。(家紋・龍・獅子等)



鍬形台の変化



2 平安後期

### 2 平安後期

**龍・獅子**  
・龍の頭だけのものから、全身の姿に表現されていったのが、南北朝時代から。  
・室町後期～江戸時代、龍は木彫金箔押し、獅子は木彫黒漆塗・朱塗・金箔押の大小様々な物が多く作られている。  
・江戸時代、獅子に角が付けられ、鬼の面に見た目が近くなったことから、「魅」と呼ぶようになった。



### たかづの 高角・天衝・鹿角・水牛の角

・高角(角の先端を高くとがらせたもの)から天衝の形に変わっていった。大きくなりすぎた天衝は二分割にし、脇立として、室町時代以降に使用していた。  
・安土・桃山時代に、鹿角・水牛の角の脇立が流行していきました。



3 鎌倉中期

### 3 鎌倉中期

**動物**  
・前にしか進まず、退かないという意味から勝虫の蜻蛉。敵の刃を喰う毛虫。鎌で獲物を掻きとる蟻螂など、験担ぎで使用されていた。



4 南北朝時代

**太陽・月**  
・自然信仰や輝きの象徴として使用されていた。  
・日輪と月輪の区別は、朱塗りか金色が太陽、銀色が月となる。



**植物**  
・左右対称に広がって、見た目もよく、神紋としても使用されている為縁起がよく、前立・脇立共によく使用されている。



5 室町時代

**鏡・剣・扇**  
・剣は悪霊を退治するという意味が込められている。  
・扇は吉事に用いられていた為、江戸時代に武用・軍用として立物によく使用されていた。

**神仏・氣象**  
・信仰の深い武将が使用していることが多い。(例: 上杉謙信: 毘沙門天)  
・氣象物は、脇立に使用されることが多かった。

**家紋**  
・紋を立物に使用することが一番多かった。敵と味方を区別しやすいように、合印としても大勢の武士が使用していたからと言われている。

## ～衰退～

室町後期以降、注目を引く兜ではない限り、立物を付けるようになっていきました。武士の目印としては相応しくない、遊びを表した物も作られていき、江戸時代には、子女の遊び物が前立に使用されるなど、本来の意義が失われている物もあります。

時代の変化と共に、鎧、兜の様式も変化していきました。装飾品も合わせて変化していき、威嚇や験担ぎの意味をなすものから、自由に自己アピールができるものと変わっていきました。こんなに、沢山の種類がある立物ですが私が当時の武将なら、見た目の気持ち悪さと、験担ぎの為、蟻螂の立物を選んでいと思います。皆様はいかがですか？兜の雰囲気や少し変えてみるのに、違った立物を選んでみてはいかがでしょうか？

## 北海道 O様より

大和魂非常に興味深く読ませて頂きました。次回号も宜しく、御送付を願うところです。



前号(6月号)



ありがとうございます!! もちろん、送付させて頂きます。今後共よろしくお願致します。 中堀

## お客様のコメント

## 岡山県 T様より

広島県の廿日市がけん玉で有名なのは知っていましたが、フランス発祥とは知りませんでした!! 次号も楽しみにしています。



前号(6月号)

私も初めて知りました。てっきり日本発祥だとはばかり思っていました(\*^^\*) 中堀